

毒

キノコに注意！！

そのキノコ、本当に食用ですか？？

毒キノコによる死亡事故が発生しました。

食用と確実に判断できないキノコは

絶対に

採らない！ 食べない！

売らない！ 人にあげない！

＜食用と間違えやすい毒キノコの例＞

クサウラベニタケ



【中毒症状】

食後20分～1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛など消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの中毒症状も現れる。

【間違えやすいキノコ】

ウラベニホテイシメジ、ホンシメジ、ハタケシメジ

ツキヨタケ



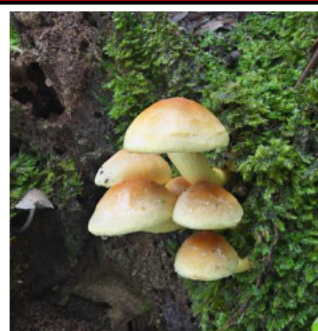
【中毒症状】

食後30分～1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛などの中毒症状を起こす。

【間違えやすいキノコ】

ヒラタケ、ムキタケ、シイタケ

ニガクリタケ



【中毒症状】

食後3時間程度で強い腹痛、激しい嘔吐、下痢、悪寒などの中毒を起こす。重症の場合は、脱水症状、けいれんなどの症状が現れて死亡する可能性がある。

【間違えやすいキノコ】

ナメコ、クリタケ

ニセクロハツ



【中毒症状】

食後30分から数時間程度で嘔吐、下痢などの胃腸、消化器系の中毒症状を示す。その後18-24時間ほどで横紋筋溶解が原因と考えられる全身筋肉痛、呼吸困難を示し、死亡に至ることもある。

【類似しているキノコ】

クロハツモドキ、クロハツ（以前は食用とされていました。）に似ています。ニセクロハツを含めたこれら3種の分類が、現在再検討されています。